# Ver.MD600v3US 2106

お客様または第三者が

この製品の誤使用や

使用中に生じた故障、

その他製品の不具合に

予めご了承ください。

よって受けられた損害に

ついては、法令上の賠償

# **MD600v3**

#### Splif Ergo-Design Mechanical Keyboard

# 取扱説明書

本紙に記載された内容は製品や OS のバージョンによって変更される場合がございます。 記載事項は正確を期すべく細心のチェックを行っていますが、内容の正確性については 保証致しかねます。当社は予告なしに内容を変更する権利を有します。 また、本紙内には付属しない製品の画像や用語が記載される可能性がございますが、 付属品については本紙やパッケージの付属品欄に記載がある物のみとなります。 他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、品名は 一般的に各社の登録商標または商標です。

#### 安全上のご注意(必ずお守りください。) あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為 必ずお守りいただくことを記載しております。

免責事項 危険 死亡または重傷をす 死亡または重傷を負う恐れが 死亡または重傷を負う恐れが ある内容です。 軽傷を負う事や物的指害が 1 注意 発生する恐れがある内容です。 責任が認められる場合を 除き、当社は一切その 気をつけていただきたい 責任を負いませんので、 「注意喚起」の内容です。 してはいけない  $\bigcirc$ 「禁止」の内容です。 必ず実行していただく Ω 「強制」の内容です。

- 1 -



#### 販売元



URL : https://archisite.co.jp サポートダイヤル:03-6859-0284 受付時間 10:00~12:00 · 13:00~17:00 (弊社指定定休日・年末年始・土日・祝祭日を除く)

# .∧. 危険

- ◎ ・本製品を火の中、電子レンジ等に入れたり、加熱したりしないでください。 破裂や発火の原因となります。
- ・本製品を直射日光の当たる場所や炎天下の車中、暖房器具の傍で使用、もしくは 0 保管をしないでください。破裂や、発火の原因となります。
- 本製品の分解、改造を行わないでください。発熱、破裂、発火、火傷、感電の原因と 0 なります。また、分解、改造の痕跡がある場合、保証期間内でも交換、修理対応を お断りさせて頂く事があります。
- ◎ ・各種端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火、火傷の原因となります。

#### / 警告

- ◎ ・本製品に強い衝撃や圧力を与えないでください。与えてしまった場合は、すぐに 取り外して全てのケーブル類を抜き、一旦使用をやめてください。
- そのまま使用を続けるとショートや発熱、感電等の原因となります。 ◆ 本製品の使用中に煙が出たり、異臭、異音、異常な発熱をした場合は、すぐに ケーブル類を取り外して使用をおやめください。そのまま使用を続けると
- ショートや発熱、感電等の原因となります。 水分や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。
- ・液体に本製品を入れたり、濡らしたりしないでください。
- Õ ・濡れた手で本製品に触らないでください。
- 小さなお子様の手の届く場所に本製品を設置、または放置しないでください。 00 プラグやコネクタやその周辺にほこりが付着した場合は、
- 乾いた布で拭き取ってください。
- ケーブルに負荷をかけたり、無理な力で巻いたりしないでください。
- ・製品やケーブルを加工したり、傷つけたりしないでください。 0
- 各種コネクタやケーブルは根元までしっかりと差し込んでください。
- $\overline{\mathbb{A}}$ 各種コネクタやケーブルを挿したまま持ち運ばないでください。

#### ⚠注意

- ・静電気による破損を防ぐ為、本製品に触れる前に体の静電気を取り除いてください。 本製品の破損、または接続機器のデータが消失する可能性があります。
- 動作環境内でご使用ください。機能低下、発熱等の原因となります。 ◎ ・以下のような場所で使用、設置をしないでください。感電や火災の原因となります。
- 1. 強い磁界が発生するところ 2. 火気の周辺や熱のこもるところ
- 3. 漏電等を引き起こす、水や水場の近辺
- 有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- Õ ・本製品を熱がこもる状態で使用しないでください。
- コネクタやケーブルは接続の方向を確認した上で差し込んでください。 0 ・使用中は熱を持ちます、低温火傷の原因となりますので長時間触れないでください。 ※異常な発熱をした場合はすぐに使用をやめてください。

- 2 -

■ 健康に関する注意点

・キーボードの使用により、身体的な障害が生じる可能性があります。 長時間のご使用は、手や腕、首や肩、腰への負担が大きくなります。 不快感・苦痛・鈍痛・痺れ・うずき・筋肉の硬直などの身体症状が生じた場合には、 直ちにキーボードの使用を中止してください。 また、定期的に休息をとるようにしてください。 なお、身体に感じる症状は、使用時・操作時以外でも発生します。 体調がよくないときは、長時間の操作をお控えくださいますようお願い致します。

#### ■ 安全に関する注意点

・キーボード本体の落下などにより思わぬ事故となる場合があります。 設置する場所は平らで滑らない場所をお選びください。 ・キーボードは精密機械であり、内部に変圧装置を含みます。 飲み物などの水分が内部に侵入しないようお取り扱いに十分ご注意ください。 万が一、液体物が侵入した場合は、直ちにご使用を停止してください。 分解、改造はしないでください。怪我や感電などの恐れがあります。 また保守用ラベルをはがすなど、分解や修理、改造の痕跡が見られた場合、 故障時の保証の対象外となります。 コネクタはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、

無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

■メカニカルキーボードの使用環境に関する注意点 ・CHERRY MX/MX RGB スイッチは、防水仕様ではありません。 飲み物などの水分が混入しますと、基板や IC の不具合を起こすだけでなく、 スイッチが破損し、使用できなくなる場合があります。 CHERRY MX/MX RGB スイッチは、防塵仕様ではありません。 内部にスイッチ接点があり、ゴミやホコリが混入・付着すると 入力誤動作(二重入力など)を起こします。 ブロアーなどを使用し、定期的な清掃行うことを推奨致します。 特に喫煙環境下でご使用頂きますと、タバコのヤニが接点に付着したり、 タバコの灰が混入し、スイッチが誤動作(二重入力など)を起こします。

■パソコンに接続する際の注意点 ・USB2.0 もしくは USB1.1 ポートへの接続を推奨します。 USB3.0 ポートへ接続した際、PC 側の仕様により認識しない場合があります。 USB3.0 ポートのみ有する PC で使用する際は、UEFI/BIOS の設定変更が必要な場合が あります。変更方法は、各 PC メーカー・マザーボードメーカーにご確認ください。 ・USB ハブ経由で使用する際、電源供給能力により本製品が動作しない場合があります。 セットアップ作業を行う際は、管理者権限を持つユーザーでログインしてください。 ·本製品はホットプラグに対応しています。OS が起動した状態でも、着脱可能です。 ·OS の起動中に何度も抜き差しを繰り返すと、動作が不安定になる場合があります。 このような場合は、OS を再起動してください。

# 製品仕様

キー配列	英語US ANSI配列
キー数	61‡-
キースイッチタイプ	メカニカル(CHERRY MXスイッチシリーズ各種)
キーピッチ	約19mm
接続方式	USB
USBコネクタタイプ	USB-C
電源	USBバスパワー
キーキャップ印字	2色成形
キーキャップタイプ	Mistel オリジナルキーキャップ(※LEDバックライト非透過)
キーキャップ材質	PBT(ポリブチレンテレフタレート)樹脂
キーロールオーバー	Nキーロールオーバー
ポーリングレート	1000Hz
動作環境温度	温度 5 ~ 50℃
本体サイズ	W296mm x D125mm x H40mm(左右ユニット合体時)
重昌	686 g

# パッケージ内容

- ・キーボード本体(左ユニット・右ユニット)…1台
- ・USB ケーブル(USB-A USB-C / ケーブル長 : 約 1.8m)… 1 本
- ・USB ケーブル(USB-C USB-C / 左右ユニット連結用)…1本
- ・Mistel キープラー(キーキャップ引き抜き工具)…1本
- ・ユーザーマニュアル 兼 保証書(本紙)…1部

ご使用の前に、内容物がすべて揃っているかを必ず確認してください。 注意 なお、梱包には万全を期しておりますが、万が一不足品、破損品がありましたら、 すぐにお買い上げの販売店またはアーキサイトサポート窓口までご連絡ください。

#### - 5 -

# 使用前の注意(必ずお読みください)

#### 本製品は、英語配列キーボードです。

今までお使いのキーボードが日本語配列だった場合、OS 側のハードウェアキーボード設定 が、"日本語(配列)キーボード"のままになっている可能性があります。キーボードの印 字と入力される文字を一致させ、正しく入力するには、OS 側でキーボードの配列設定変更 が必要な場合があります。

例)

- ·Shift+2@ (テンキーではないほうの"2"キー)を入力した際、
- 「@」ではなく「"」が入力されてしまう
- →OS 側のハードウェアキーボード設定が、"日本語(配列)キーボード"のまま

# ■Windows10 機器に繋いで使用する場合

#### (Windows10 OS の設定変更)

- 1. 左下の Windows マークをタップ(キーボードの Windows キーを押す) もしくは画面の右端をスワイプしアクションセンターを立ち上げます。
- 設定のアイコン(歯車マーク)をタップし、Windowsの設定を立ち上げます。 2.「時刻と言語」をタップします。
- 3.「地域と言語」をタップします。
- 4.「言語」の「英語」をタップし、「オプション」をタップします。
- 5.「ハードウェアキーボードレイアウト」の「レイアウトを変更する」をタップします。

#### 【英語配列キーボードを接続してるが、日本語配列キーボードとして認識してる場合】

レイアウトの設定が「日本語キーボード(106/109キーボード)」になっている場合は、 「英語キーボード(101/102 キーボード)」に変更し、サインアウトします。

# ファームウェアの更新

キーボードをより快適に利用するため、ファームウェア更新プログラムを WEB 上で提供す る場合があります。

ファームウェアの更新は、Windows PC からのみ行うことができます。 macOS やその他 OS、仮想環境からの更新はできません。Windows PC をご用意ください。

◎メーカーの最新ファームウェア公開のあわせて、ホームページ上で公開中の FAQ に 関しても随時更新してまいります。

https://archisite.co.jp/support/fagkeyboard/

#### PC との接続方法

ステップ1:左右ユニットを、付属のUSB-C - USB-C ケーブルを使って接続します。 ステップ2:付属の USB-C - USB-A ケーブルを使い、USB-C コネクタを右ユニットの 右端のポートに接続し、USB-A コネクタを、PC の USB ポートに接続します。

※左ユニット単独接続する場合、付属の USB-C - USB-A ケーブル使って接続します。 USB-C コネクタを、左ユニットの左端のポートに接続し、反対の USB-A コネクタを、PC の USB ポートに接続します。その際、左右ユニットを連結する USB-C - USB-C ケーブル は、必ず左ユニットから取り外し、連結しないでください。



※左ユニット単独接続は、マクロプログラミング等の設定ができません。 ※左右ユニットの単独接続の際は、左右ユニット連結用の USB-C コネクタにケーブルを接続 しないでください。

- 6 -

#### LED インジケータについて VK/ -VK/ -VK/ O Q Q LED1 LED2 LED3 ■LED1:QWERTY, Dvorak, Colemak 配列の確認用インジケータ MD600V3 は QWERTY、Dvorak、Colemak 配列を選択可能です。 配列を切り替えるには、Fn+Tab キーを押します。 1:LED1 が消灯 … QWERTY Tab '⊈ı 2:LED1 が青で点灯 … Dvorak 3:LED1 が緑で点灯… Colemak ■LED2:選択中レイヤーの確認用インジケータ MD600V3 は設定可能なレイヤー(階層)を、3 つ持っています。 選択中のレイヤーを確認するインジケータです。 1:IFD2 が消灯 初期レイヤー選択状態 2:LED2 が赤で点灯 … レイヤー 1 選択状態 3:LED2 が緑で点灯 … レイヤー 2 選択状態 4:LED2 が青で点灯 … レイヤー 3 選択状態 5:LED2 が白で5回点滅… レイヤーのリセット / 初期化中 ■LED3:マクロプログラミング編集の状態および Fn または Pn キーのリマップ設定の状態の確認用インジケータ 1:LED3 が青で点灯 … マクロプログラミングの編集中 2:LED3 が青で点滅… マクロプログラミングの編集 / 設定中 3:1 FD3 が赤で点滅 … Fn キーのリマップ設定中 4:LED3 が緑で点滅 … Pn キーのリマップ設定中 ※各モードの詳細は、下記のページでご確認ください。 ・マクロプログラミングの設定方法 … 10 ~ 11 ページ Fn または Pn キーのリマップ設定方法 … 12 ページ

・レイヤーのリセット / 初期化 … 15 ページ

#### Fn キーとの同時押しキー入力機能



Fn+ESC = `(バッククオート) Shift+Fn+ESC = ~(チルダ) Fn+F1 ~F12 = F1 ~F12

Fn+Q = 前のトラックに戻る Fn+W = 再生 / 一時停止 Fn+E = 次のトラックに進む

Fn+S = 音量を下げる Fn+D = 音量を上げる Fn+F = 音量ミュート

Fn+Z = APP/Menu

#### Fn+]} = Pause Fn+I = ↑(矢印上) Fn+J = ←(矢印左) Fn+K = ↓(矢印下) Fn+L = →(矢印右)

Fn+U = PageUp

Fn+O = PageDown

Fn+P = PrintScreen

Fn+[{ = Scroll Lock

Fn+ Y= 電卓アプリ起動

Fn+;: = Insert Fn+' " = Delete Fn+H = Home

Fn+N = End Fn+Pn(右 Win)=右 Windows キー

#### ※注意:Pn キーの印字に関して

Pn

現状、同サイズの"Pn キーキャップ"の用意がない為、キー斜面に Pn を 印刷した"右 Windows キーキャップ"で代用しています。キートップ刻印は "右 Windows キー"ですが通常は"右 Windows キー"として動作しません。 予めご了承ください。

- 9 -

# マクロプログラミングの設定方法(続き)

#### ■マクロプログラミングの設定が出来ないキー

下記のキー位置は、マクロプログラミングの設定ができません。
 ・左 Shift キー
 ・右 Shift キー
 ・右 Ctrl キー
 ・Fn キー
 ・Pn キー
 の位置
 ・マクロプログラミング等キーボードの内部設定の操作に使う Fn+ キー
 (例: Fn+T or G or B、Fn+M or .< or.> or /? など)

#### ■入力遅延の間隔設定したマクロプログラミング

文字と文字の入力遅延の間隔の設定をしたい場合は、次の操作で行うことができます。



#### また、入力遅延の間隔をより細かく設定できます。

ただし、入力遅延の間隔を1回挿入する毎に、1キーストロークとしてカウントされます。 各キーに対して、マクロプログラミング可能なキーストローク数の制限があります。

(例)oとkの間に1.2秒の間隔を挿入する。

"o"を打鍵 →	Fn+B x2 回打鍵(0.5s x2=1s) Fn+G x2 回打鍵(0.1s x2=0.2s) 計:1.2s	→ "k"を打鍵
1 キーストローク	4 キーストローク	1 キーストローク

※マクロプログラミングの編集で、約 30 秒間キーが押されない場合、通常状態に戻ります。

### マクロプログラミングの設定方法

#### ■マクロプログラミングの設定方法

ステップ1:マクロプログラミングを設定したいレイヤーを選択します。 1~3 レイヤーにマクロプログラミングが設定できます。 ※設定前に DIP スイッチが、全て OFF であることを確認してください。

Fn	+	or , or	or 📙 o	r /
	初期レイヤ	ー レイヤー1	レイヤー 2	レイヤー3

・初期レイヤー…Fn+Mを押し、Fnを先に離す →LED2が消灯
 ※初期レイヤーはマクロプログランミングを設定できません。
 ・レイヤー1 …Fn+,<を押し、Fnを先に離す →LED2が赤で点灯</li>
 ・レイヤー2 …Fn+,>を押し、Fnを先に離す →LED2が縁で点灯
 ・レイヤー3 …Fn+/?を押し、Fnを先に離す →LED2が青で点灯

**ステップ 2:**Fn+右 Ctrl を押し、マクロプログラミングの編集を開始します。 →LED3 が青で点灯



**ステップ 3:**マクロプログラミングしたいキーを押します。→LED3 が青で点滅

**ステップ4**:マクロプログラミングしたい内容をタイピングし、最後に Pn を押します。 Pn を押すと、マクロプログラミングが保存(セーブ)されます。 →LED3 が青で点灯

**ステップ5:**ステップ3-4 を繰り返し、その他のキーも設定します。

ステップ6: Fn+右Ctrlを押し、マクロプログラミングの編集を終了します。→LED3が消灯

#### ■マクロプログラミングが設定されているキーに別の設定をする方法

ステップ 3-4 で、マクロプログラミングを設定したキーを 2 回押します。 LED3 が青で点滅したら、ステップ 3 に進んでください。

#### ■マクロプログラミングが設定されているキーを元に戻す方法

ステップ 3-4 で、マクロプログラミングしたキーを 2 回押します。 LED3 が青で点滅したら、Pn を押して保存(セーブ)してください。 Fn+ 右 Ctrl を押し、マクロプログラミング編集を終了します。→LED 3 が消灯

- 10 -

# Fn または Pn キーのリマップ設定方法

#### ■Fn または Pn キーのリマップ設定方法

1~3 レイヤーの、Fn または Pn キーを任意の位置にリマップ(移動)することができます。

移動後、元々の Fn キー位置は APP/Menu キー、 元々の Pn キー位置は 右 Windows キーとして動作します。 なお、これらのキー位置にマクロプログラミングすることはできません。

**ステップ1:**リマップを設定したいレイヤーを選択します。

・レイヤー1… Fn+, < を押し、Fnを先に離す →LED2 が赤で点灯</li>
 ・レイヤー2… Fn+.>を押し、Fnを先に離す →LED2 が緑で点灯
 ・レイヤー3… Fn+/?を押し、Fnを先に離す →LED2 が青で点灯

**ステップ 2:**Fn または Pn キーのリマップ (移動) 設定を開始します。 •Fn キーをリマップする場合 … Fn+左 Shift を 3~5 秒程度長押し → LED3 が赤で点滅 •Pn キーをリマップする場合 … Pn+左 Shift を 3~5 秒程度長押し → LED3 が緑で点滅

**ステップ3:**Fn または Pn キーをリマップ(移動)したいキーを押します。 →設定が終わると、LED の点灯が設定に入る前の状態に戻る

- 1: Fn または Pn キーの位置を変更し、割り当てした位置を忘れた場合、Pn+R で (Fn キーは元々の位置)を使って、レイヤーリセットをしてください。 ただし、選択中のレイヤーのすべての設定がリセットされます。
   2: Fn または Pn キーの位置変更が可能な位置に制限があります。
- 2: Fn または Pn +-OUU 温炎受かり能ない値にも削取かめります。
  ESC キー、左 Shift キー、右 Ctrl キー位置ヘリマップ(移動) できません。
  Fn キーを Pn キー、Pn キーを Fn キー位置ヘリマップ(移動) できません。
  3: Fn または Pn キーは、同じレイヤーにのみリマップ(移動) できます。

# LED バックライトの設定方法(RGB モデルのみ)

・Pn+ESC → カラーパレット表示

- …各キーに、異なるカラーが表示(点灯)されます。
  下記"点灯パターンの切り替え"で説明する全点灯単色発光パターン/Breathingパターン等は、カスタムカラーの設定方法(14ページ)でキーの色を選択できます。
  ・Pn+1! → R赤の色調節
  ・Pn+2@→ G 係の色調節
  ・Pn+2@→ G 除の色調節
- Pn+2g ・ G ((の) C (調助) Pn+3g → B 青の色調節 ····RGB の色を、それぞれ 10 段階で調節できます。1 回の押すと 1 段階明るくなります。
- Pn+4\$ → 点灯パターンの切り替え①
  …Pn+4\$ を押すと点灯パターンの切り替えができます。
  無点灯を含め11の点灯パターン(表参照)が切り替え可能です。
  1→2→3→4→5→6→7→1…の順番に切り替わります。



・Pn+5% → 点灯パターンの切り替え②

…Pn+5%を押すと点灯パターンの切り替えができます。 無点灯を含め11の点灯パターン(表参照)が切り替え可能です。 1→2→3→4→1…の順に切り替わります。

順番	点灯パターン	RGB色調節	
1	Rain drop RGBパターン	調節不可(固定)	
2	全点灯単色発光パターン	調節可能	
3	Breathing パターン	調節可能	Pn 75
4	Wave RGBパターン	調節不可(固定)	

·Pn+9( → キー単位 カスタムカラーの編集

・Pn+0) → 行単位 カスタムカラーの編集

…カスタムカラーは、キー / 行単位で好みの色を編集し設定します。 レイヤー毎に 1 つのカスタムカラーを設定できます。

- ら灯パターンは設定できません。設定方法については、14ページを参照してください。
- ·Pn+-\_ → キー単位 カスタムカラーの再生

·Pn+=+ → 行単位 カスタムカラーの再生

…キー / 行単位カスタムカラーの再生は、カスタムカラーで設定した色を呼び出せます。

# - 13 -

# その他機能

■右 Shift、Pn、Fn、右 Ctrl キーを 4 方向矢印キーにする



→右 Shift、Pn、Fn、右 Ctrl キーが、↑、←、↓、→として動作します。



→元に戻す場合は、もう一度"左 Windows 、右スペース、右 Alt キー"を同時に押します。

※注意:PCとの再接続や再起動のたびに、元の状態に戻ります。 矢印キーの状態をキーボードが記憶できない仕様です。

# レイヤーのリセット / 初期化

■選択中のレイヤーのリセット / 初期化 ステップ1:Pn+R を長押し



ステップ2:LED2 が白で5回点滅→消灯→選択中のレイヤーのリセット完

#### ■すべてのレイヤーのリセット / 初期化 ステップ1:左 Alt+右 Altを長押し



**ステップ 2:**LED2 が白で 5回点滅→消灯→すべてのレイヤーのリセット完了

**ステップ 3**:完全にリセットするため、キーボードに接続したケーブルをすべて抜き、 再度接続してください。

注意 レイヤーをリセット / 初期化すると、マクロプログラミング、 Fn または Pn キーのリマップ、カスタムカラー、すべての設定が初期化されます。

- 15 -

#### LED バックライトの設定方法(RGB モデルのみ・続き)

- ・Pn+X = バックライト機能 OFF
- ・Pn+V = LED 輝度 DOWN
- Pn+C = LED 輝度 UP
  ※輝度は7段階(RGB 輝度最大時)。無点灯では機能しません。
- ・Pn+.> = 点灯パターン速度 DOWN

・Pn+,< = 点灯パターン速度 UP

※速度は5段階。無点灯/点灯パターン固定の場合は機能しません。

### カスタムカラーの設定方法(RGB モデルのみ)

**ステップ1:**設定したいレイヤーを選択します。

・レイヤー1… Fn+, < を押し、Fnを先に離す →LED2 が赤で点灯</li>
 ・レイヤー2… Fn+. > を押し、Fnを先に離す →LED2 が緑で点灯
 ・レイヤー3… Fn+/?を押し、Fnを先に離す →LED2 が青で点灯

ステップ2: Pn+9(または Pn+0)を押して、カスタムカラーの編集を開始します。

$$\blacksquare + \blacksquare + \blacksquare 0 r I = 0 r I$$

- **ステップ3:**Pn+1!、2@、3# を押し、RGB の色を調節するか、Pn+ESC を押しカラーパレット表示を行い、カスタムカラーを選んでください。 ※カスタムカラーの編集状態では、キー入力できません。
- ステップ4:ステップ3で調節・選択した色で、光らせたいキー / 行のキーを押して選択します。キーを押すと、ステップ3で調節・選択したカスタムカラーで光ります。 ※カスタムカラーを変更したい場合、変更したいキー / 行のキーをもう一度押し、消灯状態にする(リセットする)か、ステップ3の方法でカスタムカラーを再度選択します。
- **ステップ5:** Pn+9(または Pn+0)を押し、カスタムカラーの編集を終了します。編集を終了 すると、カスタムカラーの再生に戻ります。
- ステップ6:無点灯や他の点灯パターンの状態から、カスタムカラーの再生をしたい場合は、 Pn+-\_ または Pn+=+ を押します。 カスタムカラーで設定した色を呼び出せます。

- 14 -